

■平成29年度執行目標 建設部

部局	課・室	番号	執行目標項目	執行目標の内容	背景・課題・留意点等	項目 (単位)	根拠計画等	H28 実績値	H29 目標値
建設部	指導検査課	1	木津川右岸宇治木津線道路新設の促進	現在、国により「概略ルート・構造の検討」の調査が実施されており、今後、これらの結果に基づいて、早期に次のステップである「詳細ルート・構造の検討」に進めていただけるよう、京都府及び関係市町と連携し、引き続き協議会による要望活動を強化・継続する。	昨年度は、これまでの要望活動や取り組みにより、国土交通省（近畿地方整備局）において、計画段階評価の委員会が開催され、それに伴い、関係三市町を対象にしたアンケート調査の実施など、大きく前進した。今年度中に2回目の委員会及びアンケート調査が行われる予定であることから、引き続き、早期事業化に向け、要望活動を強化して取り組んでいく。	国土交通省、国会議員などへの要望回数（回）		4	3
建設部	指導検査課	2	適正な入札・契約の執行	本市が発注する工事、コンサル業務、物品・役務等の入札や契約を適正に執行していくために、これまでの発注過程におけるチェック体制の改善・強化に加えて、発注事務の平準化・効率化を図る。	発注業務の各過程における複数の職員によるチェック体制の強化を図りつつ、業務体制を見直し、事務の平準化と効率化を図る必要がある。				
建設部	建設課	1	年度内における適切な事業執行	年度内の事業について、より積極的に関係者との協議を行い適切な年度内完了を目指す。 (道路新設改良工事「①吐師地区ほか3件側溝改修工事」「②木津中ノ川線舗装工事」「③内垣外内田山線ほか1線道路改良工事」「④木津中ノ川線道路改良工事」「⑤木津内田山線道路改良工事」「⑥井関川整備工事」「⑦南河原川改修工事」「⑧木津田中前排水路改修工事」)	③⑤については、用地買収を伴う事業であり、関係機関や地権者と協議を進めている。その他の事業については、工事实施に向けて、発注事務を進めている。	年度内工事完了件数（件）		5	11
建設部	まちづくり事業推進室	1	国及び府道等の新設改良事業の整備促進	国道及び府道、河川新設・改良にかかる関係機関や地元住民等との連絡調整により、今年度事業計画に基づき遂行する。また、下記事項については、関係機関（国・府）と十分連携を図り、早期完成を目指し事業に取り組む。 ・国関連：国道163号木津東バイパス事業及び国道24号歩道整備事業の早期完成。赤田川樋門改築事業の早期完成。 ・府関連：東中央線事業の早期完成。赤田川及び大井手川改修事業の早期完成。	木津東バイパス、国道24号線歩道整備及び東中央線の事業については、概ね地権者等からの理解・協力を得ているが、今年度も事業主体である国・府と連携し、各事業に関連する地域住民等への理解・協力を得られるよう努める。	協力依頼等交渉延べ件数（件）		30	30
建設部	施設整備課	1	市営住宅使用料の徴収率向上	次のような取り組みにより、市営住宅使用料の徴収率向上を図る。 ・督促状の送付 ・電話による自主的な納付の呼びかけ ・訪問 ・呼び出し	市営住宅の管理の適正化の観点から、使用料収入を確保し、入居者間の公平性を確保するため、市営住宅使用料の徴収率向上を目指す。	市営住宅使用料の現年度徴収率（%）		97	97.3
建設部	施設整備課	2	各施設所管部署から依頼の営繕事業の適切な執行支援	[総務部]（仮称）梅美台4・5・6丁目集会所新築工事、（仮称）城山台7丁目集会所新築設計・工事、（仮称）城山台5・11丁目集会所新築設計・工事、消防団詰所耐震調査 [市民部]いずみ湯管理棟解体設計・工事、加茂人権センター耐震補強計画改修実施設計 [健康福祉部]城山台児童クラブ新築設計・工事 [教育部]木津中央体育館屋根等改修工事、南加茂台公民館空調改修設計	各施設の計画・運営に配慮した確かな設計・工事執行の支援を行う。				
建設部	管理課	1	木津川市都市公園・緑地施設等市民自主活動支援の推進	木津川市都市公園・緑地施設等市民自主管理活動支援要綱に基づく自主管理活動を促進するため、啓発・募集活動に取り組む。	平成28年9月市民自主管理活動受付時に、街区公園19箇所、都市緑地2箇所、緑道2箇所、計23箇所の公園緑地について16団体から申し出があり、平成29年度において当該団体による維持管理が実施される。 市民自主活動は、市民及び市が協同して安全、快適で地域に愛され、市民が集う魅力的な場にしていく活動であるため、平成30年度の活動申請の増加に向け、更なる啓発に取り組む。	自主管理活動公園等数（箇所）		23	25
建設部	管理課	2	橋梁修繕計画箇所の点検執行	木津川市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、平成30年度までに市が管理する橋梁345橋について近接目視による点検を実施する必要がある。については、本年度も同計画による橋梁点検を計画的に実施し、修繕が必要な箇所について早急に修繕を行い、社会インフラとしての橋梁の長寿命化を図る。	優先的に実施した国道や京奈和自動車道等の緊急輸送路に架かる跨線橋並びにJRに架かる跨線橋を含め、平成26年度9橋、平成27年度21橋、平成28年度18橋の点検を実施した。平成29年度は182橋を予定している。 しかし、平成30年度に市管理橋梁345橋全てを点検する必要があるが、事業費等の課題がある。	点検実施済橋梁数（箇所）	木津川市橋梁長寿命化修繕計画	48	230
建設部	都市計画課	1	木津東地区の事業化の検討	学研木津東地区の事業化の検討を推進する。 ・UR、京都府と関係各課の定期的な検討会議の開催 ・URによる事業協力者募集に係る支援	学研木津東地区は平成15年の国土交通省通知により都市再生機構による事業中止が決定され、平成22年の閣議決定により平成30年度までの土地の供給・処分完了に向けた取り組みを推進することとされたことを受け、平成24年2月に策定した学研木津北・東地区土地利用計画において、一体開発を前提とし、民間事業者の計画提案を活用して土地利用計画の実現を図ることとしている。一方、市内での企業用地が不足していることもあり、平成30年度までの事業協力者選出と土地利用の検討が課題となっている。	検討会議回数（回）		—	12
建設部	都市計画課	2	UR撤退に伴う課題の整理	学研地区におけるURとの懸案事項の解決を図る。	UR施行の土地区画整理事業区域（相楽・木津南・木津中央・木津北・木津東）のニュータウン事業については、平成30年度をもってURが事業から撤退することから、未整理の懸案事項の解決を早急に図る必要がある。昨年度に各課が抱える懸案事項の抽出を行ったことから、今年度において、URと各課において各懸案事項の解決を行う協議調整及び支援を行う。	URとの解決状況の確認協議（回）		—	4

■平成29年度執行目標 建設部

部局	課・室	番号	執行目標項目	執行目標の内容	背景・課題・留意点等	項目 (単位)	根拠計画等	H28 実績値	H29 目標値
建設部	都市計画課	3	関西文化学術研究都市の地区計画の点検	関西文化学術研究都市区域内の地区計画の点検、啓蒙作業を行うことにより良好なまちなみを形成する。 ハイタッチ・リサーチパークの建築物制限の緩和についての検討を進める。	関西文化学術研究都市区域内には、木津川台地区計画、木津南地区計画、木津中央地区計画、相楽リサーチパーク地区計画があり、当初の地区計画設定から約30年経過している地区や新しい地区もあることから、地区計画の点検と、特に住宅地ゾーンのまちなみ形成の啓蒙活動を行う。	区域内点検回数(回)		—	3
建設部	木津北地区 保全推進室	1	通路整備と里山学校の実施	学研木津北地区の里地里山保全を推進する。 地区保全のために、里道の復旧・整備を進める。昨年度策定した「生物多様性木津川市地域連携保全活動計画 実施計画」に基づく整備を進める。また、昨年引き続き「みもろつく鹿背山里山学校 2017」を年間を通じて実施し、市民交流を図るとともに、当該地区での里地里山保全事業への誘引を図る。	拠点活動地間を結ぶ基幹的な通路整備は完了したものの、更なる奥地への里道整備が必要である。 昨年度に策定した「生物多様性木津川市地域連携保全活動計画 実施計画」を着実に進める必要がある。 高齢化・弱体化した活動団体を維持させるため、市民協働による保全活動への市民等の誘引を図る必要がある。	里地里山の維持管理への参加者数(人)	総合計画(実施計画)	4450	4734